

令和7年
2025年

8月8日
金曜日

第11771号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料 (前納)
年間 82,080円
(税込み)
6カ月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



- ▶ 牛マルキン6月確定値、肉専用種は16都道府県で交付、豚マルキンは交付なし …… P2
- ▶ 7月豪州産対日輸出量、合計2万7533tで8・6%減 …… P3
- ▶ [豚肉需給動向6月] 推定出回り量は前年並み P4
- ▶ 日米関税交渉の合意に関する各商社との意見交換会開催一農水省 …… P4~5
- ▶ [鶏肉需給動向・6月] 推定出回り量は前年同月比0・1%減 …… P5
- ▶ ロッテリアが「ロコモコ絶品チーズバーガー」発売 …… P5
- ▶ 香港で8月14日から「フード・エキスポPRO」が開催 日本からはハム・ソーセージ工業組合ら約130社が出展 …… P6
- ▶ 【現地視察連載】カナダビーフの魅力と背景を探る③ …… P7

注目のヘッドライン

牛マルキン6月確定値、肉専用種は16都道府県で交付、豚マルキンは交付なし

農畜産業振興機構は7日、肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)の令和7年6月分の標準的販売価格および標準的生産費、交付金単価の確定値を公表した。

…詳細はP2

7月豪州産対日輸出量、合計2万7533 tで8・6%減

…詳細はP3

- ▶ 【関東の輸入豚肉現物相場】Cは需給タイト、Fは在庫水準高い …… P8
- ▶ 【関東の国産豚肉現物相場】Cはスソ物鈍化、Fはスペアリブなど堅調 …… P8
- ▶ 【ブロイラー市中現物相場】ブラジル産モモ正肉堅調 …… P8
- ▶ [資料]2025年6月分の食肉輸入通関実績⑨・ P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]7日 …… P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]7日 …… P11

国産牛豚内臓肉、チルドビーフ、チルドポーク卸売



〒123-0865 東京都足立区新田 2-8-12

営業一課 / ☎ (03) 3919-2929 FAX (03) 3919-2930

総務 / ☎ (03) 3919-2980 FAX (03) 3919-2941

<http://www.visceral.co.jp>

りんご和牛
信州牛
登録商標 第1394040号

信州プレミアム牛肉
登録商標 第5282895号 第5282894号

信州牛生産販売協議会

牛マルキン6月確定値、肉専用種は16都道府県で交付 豚マルキンは交付なし

農畜産業振興機構は7日、肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)の令和7年6月分の標準的販売価格および標準的生産費、交付金単価の確定値を公表した。

肉専用種については、標準的生産費が標準的販売価格を上回った16都道府県で交付される。交付金が最も高かったのは北海道で7万5205・8円。肉用牛の標準的販売価格は112万6306円、標準的生産費は120万9868円となった。交付金単価については、次いで福島県が5万6175・3円、群馬県が4万3715・7円と高い。

なお、岐阜県、兵庫県のみについては、都道府県標準販売価格が、全国一律を区域として算出した標準的販売価格に、都道府県標準販売価格の標準偏差の2倍の額を加えた額を上回ったため、単独で肉用牛1頭あたりの交付金単価の算出結果(肉専地域別)

標準的販売価格の算定を行っている。

交雑種については、標準的生産費が78万479円となり、標準的販売価格の77万2850円を上回ったため交付金単価は6866・1円、乳用種は生産費が50万8721円となり、販売価格の47万8427円を上回り、2万7264・6円の支払いとなる。

また、7年度第1四半期における豚マルキンでは、標準的生産費が4万4451円と、標準的販売価格販売価格4万7635円を下回ったため交付はない。

肉用牛1頭あたりの交付金単価の算出結果(全国)

区分	単位:円/頭	
	交雑種	乳用種
標準的販売価格(A)	772,850	478,427
標準的生産費(B)	780,479	508,721
差額(C)=(A)-(B)	△ 7,629	△ 30,294
交付金単価(確定値)	6,866.1	27,264.6

※交付金単価は差額に100分の90を乗じた額

区分	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県
標準的販売価格(A)	1,126,306	1,131,176	同左					1,147,091
標準的生産費(B)	1,209,868	1,155,832	1,133,603	1,161,419	1,121,420	1,123,164	1,193,593	1,171,944
差額(C)=(A)-(B)	△ 83,562	△ 24,656	△ 2,427	△ 30,243	9,756	8,012	△ 62,417	△ 24,853
暫定交付金単価(確定値)	75,205.8	22190.4	2184.3	27218.7	-	-	56,175.3	22,367.7

栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	静岡県	新潟県
1,147,091	同左								1,218,506
1,178,233	1,195,664	1,171,853	1,154,078	1,163,472	1,160,504	1,153,394	1,156,118	1,126,014	1,155,725
△ 31,142	△ 48,573	△ 24,762	△ 6,987	△ 16,381	△ 13,413	△ 6,303	△ 9,027	21,077	62,781
28,027.8	43,715.7	22,285.8	6288.3	14,742.9	12071.7	5672.7	8124.3	-	-

富山県	石川県	福井県	岐阜県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県
1,218,506	同左		1,375,250	1,161,159	同左	1,157,854	同左		1,523,015
1,152,128	1,140,035	1,113,376	1,172,015	1,132,823	1,124,967	1,115,218	1,141,709	1,074,203	1,326,073
66,378	78,471	105,130	203,235	28,336	36,192	42,636	16,145	83,651	196,942
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県
1,157,854	同左	1,176,094	同左				1,145,038	同左	
1,110,716	1,125,665	1,186,366	1,123,058	1,130,246	1,124,356	1,128,892	1,141,689	1,147,201	1,096,964
47,138	32,189	△ 10,272	53,036	45,848	51,738	47,202	3,349	△ 2,163	48,074
-	-	9,244.8	-	-	-	-	-	1946.7	-

高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1,145,038	1,156,620	同左						1,189,360
1,072,735	1,129,419	1,119,914	1,109,488	1,140,878	1,130,417	1,116,413	1,127,216	1,086,629
72,303	27,201	36,706	47,132	15742	26,203	40,207	29,404	102,731
-	-	-	-	-	-	-	-	-

7月豪州産対日輸出量、合計2万7533tで8・6%減

豪州農水林業省が公表した7月の豪州の食肉輸出量によると、食肉の総計は22万3218t(前年同月比6・3%増)と増加した。

畜種別にみると、牛肉は15万435t(15・7%増)、山羊は5545t(35・9%増)、内臓類は2万2827t

(10・2%増)と増加したが、マトンは1万2004t(35・2%減)、ラムは2万9366t(12・6%減)と減少した。

対日輸出量(船積数量)は2万7533t(8・6%減)で、このうち牛肉は2万3056t(12・3%減)、マトンは85t(34・6%減)と減少したが、内臓類は2946t(9・5%増)、ラムは1330t(37・1%増)、山羊は114t(470・0%増)で前年を上回った。

牛肉の輸出数量を州別にみると、クイーンズランド州は7万3484t(8・3%増)、ビクトリア州は3万4906t(33・4%増)、

ニューサウスウェールズ州は2万6034t(13・2%増)。このうち日本向けはクイーンズランド州が1万4464t(12・8%減)、ビクトリア州は3788t(2・5%減)、ニューサウスウェールズ州は3163t(25・7%減)といずれも減少した。

豪州の対日輸出数量(2025年7月)

(単位:トン、船積重量)

	日本向け計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉 (前年同月比)	23,056 87.7	3,163 74.3	3,788 97.5	14,464 87.2	575 91.4	355 230.5	710 90.9
マトン (前年同月比)	85 65.4	46 56.8	39 114.7	0 -	0 -	0 -	0 -
ラム (前年同月比)	1,330 137.1	478 160.9	596 137.3	3 17.6	251 143.4	2 4.5	0 -
豚肉 (前年同月比)	1 -	0 -	1 -	0 -	0 -	0 -	0 -
内臓類 (前年同月比)	2,946 109.5	539 113.5	689 119.6	1,450 100.1	89 141.3	83 150.9	97 131.1
その他・計 (前年同月比)	27,533 91.4	4,226 82.7	5,205 105.0	15,939 88.3	915 105.1	440 173.9	807 92.9

豪州の食肉輸出数量(2025年7月)

(単位:トン、船積重量)

	豪州総計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉 (前年同月比)	150,435 115.7	26,034 113.2	34,906 133.4	73,484 108.3	7,153 131.0	4,207 132.3	4,441 102.6
マトン (前年同月比)	12,004 64.8	4,475 71.0	5,311 60.2	0 -	776 67.3	1,152 68.4	290 88.1
ラム (前年同月比)	29,366 87.4	8,688 101.7	13,153 82.1	3 0.6	3,729 74.2	3,233 107.1	559 116.9
豚肉 (前年同月比)	3,031 97.6	708 95.2	616 100.0	189 75.9	459 123.7	1,052 93.5	0 -
内臓類 (前年同月比)	22,827 110.2	4,430 112.6	5,770 123.9	9,803 103.1	1,273 118.2	952 90.8	572 114.2
その他・計 (前年同月比)	223,218 106.3	46,552 106.3	61,457 106.2	85,031 106.9	13,465 102.9	10,599 105.4	5,862 104.0

2025年7月の船積み数量(7月31日時点)

(単位:トン)

主な輸出先国	牛肉	うちチルド	マトン	ラム	山羊	豚肉	内臓類	合計
日本 (前年同月比)	23,056 87.7	9,390 94.5	85 65.4	1,330 137.1	114 570.0	1 -	2,946 109.5	27,533 91.4
韓国 (前年同月比)	20,869 102.6	2,567 76.8	122 73.1	1,999 113.6	1,043 155.7	99 170.7	2,191 81.5	26,324 102.5
台湾 (前年同月比)	3,763 106.3	799 129.7	136 24.3	192 148.8	222 136.2	55 -	316 92.4	4,684 98.9
米国・東部 (前年同月比)	35,245 109.0	10,875 114.0	1,437 155.9	6,424 98.8	2,657 129.1	0 -	1,392 99.1	47,153 109.1
米国・西部 (前年同月比)	7,793 126.4	1,017 106.0	338 225.3	1,097 76.2	139 78.5	0 -	108 180.0	9,475 118.5
E U (前年同月比)	3,075 263.3	2,379 220.9	363 76.1	2,029 115.7	23 -	0 -	56 88.9	5,547 160.3
その他・計 (前年同月比)	150,435 115.7	38,404 118.9	12,004 64.8	29,366 87.4	5,545 135.9	3,031 97.6	22,827 110.2	223,218 106.3

資料: 豪州農水林業省

【豚肉需給動向6月】 推定出回り量は前年並み

農畜産業振興機構が発表した6月分の豚肉需給動向によると、推定出回り量は14万4059t(前年同月並み)となった。このうち国産品は6万8453t(4・2%増)と増加し、輸入品は7万5606t(3・6%減)と減少した。

また、国内生産量は6万8598t(3・5%増)、輸入量も8万3731t(2・5%増)となった。これにより、推定期末在庫は国産品が2万4109t(2・6%減)、輸入品が22万2274t(15・1%増)で合計24万6383t(13・1%増)となった。

[豚肉需給]

単位:トン、%

年月	生産量	輸入量	推定期末在庫		推定出回り量			
			輸入物	国産物	輸入物	国産物		
5年	3	81,689(98.3)	69,027(96.1)	189,572(121.4)	20,232(84.3)	68,576(95.5)	81,215(98.8)	
	4	73,794(96.8)	109,570(100.7)	204,045(120.0)	20,573(92.5)	95,097(100.2)	73,311(94.2)	
	5	76,116(105.0)	89,729(115.9)	223,902(126.5)	20,193(90.0)	69,872(99.2)	76,372(105.8)	
	6	73,486(100.4)	81,311(91.1)	225,208(117.1)	19,586(92.6)	80,005(108.2)	73,928(99.4)	
	7	68,264(101.2)	74,831(90.1)	220,067(110.0)	20,758(97.7)	79,972(106.3)	66,926(99.6)	
	8	70,175(99.5)	73,862(85.4)	217,704(104.7)	21,032(103.3)	76,225(97.0)	69,796(97.8)	
	9	69,500(95.5)	61,727(85.1)	203,477(99.5)	21,452(110.7)	75,954(99.9)	68,945(93.6)	
	10	78,467(103.9)	70,100(92.5)	192,812(98.3)	19,689(100.0)	80,765(96.0)	80,065(106.6)	
	11	82,650(101.9)	74,813(85.1)	184,253(94.2)	20,154(107.5)	83,372(94.3)	82,084(100.2)	
	12	81,152(101.9)	67,663(98.3)	170,120(91.8)	21,381(107.9)	81,796(103.5)	79,774(101.7)	
	6年	1	80,283(103.7)	72,027(96.2)	173,172(91.8)	20,836(112.4)	68,975(96.4)	80,748(102.7)
		2	77,558(106.3)	64,527(90.6)	165,686(87.6)	21,439(107.7)	72,013(101.7)	76,853(107.5)
3		77,333(94.7)	74,351(107.7)	166,119(87.6)	23,117(114.3)	73,918(107.8)	75,518(93.0)	
4		78,976(107.0)	98,780(90.2)	174,059(85.3)	22,670(110.2)	90,840(95.5)	79,318(108.2)	
5		76,076(99.9)	94,087(104.9)	189,925(84.8)	24,239(120.0)	78,221(111.9)	74,413(97.4)	
6		66,309(90.2)	81,660(100.4)	193,156(85.8)	24,750(126.4)	78,429(98.0)	65,690(88.9)	
7		71,674(105.0)	86,155(115.1)	195,529(88.8)	23,227(111.9)	83,782(104.8)	73,096(109.2)	
8		65,646(93.5)	84,078(113.8)	200,290(92.0)	22,108(105.1)	79,317(104.1)	66,669(95.5)	
9		68,742(98.9)	78,666(127.4)	201,197(98.9)	21,580(100.6)	77,759(102.4)	69,187(100.4)	
10		79,514(101.3)	86,742(123.7)	201,922(104.7)	21,384(108.6)	86,017(106.5)	79,588(99.4)	
11		78,376(94.8)	78,216(104.5)	194,797(105.7)	21,389(106.1)	85,341(102.4)	78,264(95.3)	
12		80,655(99.4)	76,518(113.1)	185,736(109.2)	22,458(105.0)	85,579(104.6)	79,418(99.6)	
7年	1	79,908(99.6)	80,505(111.8)	190,508(110.0)	23,536(113.0)	75,733(109.8)	78,746(97.6)	
	2	72,607(93.6)	71,911(111.4)	192,819(116.4)	24,121(112.5)	69,600(96.6)	71,884(93.5)	
	3	76,052(98.3)	65,956(88.7)	192,115(115.6)	24,424(105.7)	66,660(90.2)	75,606(100.1)	
	4	77,457(98.1)	93,904(95.1)	197,256(113.3)	24,518(108.2)	88,763(97.7)	77,266(97.4)	
	5	73,100(96.1)	90,460(96.1)	214,149(112.8)	24,091(99.4)	73,567(94.0)	73,406(98.6)	
	6	68,598(103.5)	83,731(102.5)	222,274(115.1)	24,109(97.4)	75,606(96.4)	68,453(104.2)	

日米関税交渉の合意に関する各商社との意見交換会開催——農水省

農水省は7日、日米関税交渉の合意に関する商社各社との意見交換会を開催。庄司賢一農林水産大臣政務官をはじめとした農水省関係者、および商社関係者が参加した。

冒頭、庄司政務官は「本日まで参集の各商社の皆さまには日頃から、海外からの食糧の供給にご尽力いただいていることを感謝申し上げます。米国の関税措置に関する日米協議に関しては、相互関税について25%まで引き上げるとされていたところを、わが国の関税については15%にとどめ、農産品を含めたわが国側の関税を引き下げることなく、合意をしたところで



ある。今般の合意については、日米間の貿易拡大の観点から、わが国側からバイオエタノール、大豆、とうもろこし、および肥料などを含む米国農産品の購入

拡大を行うことも含まれている。今後はこの合意内容について、日米双方が着実に履行し、相互利益の促進につながる成果を早期に挙げていくことが重要と考

えている」とあいさつ。その後、農水省からの説明と、意見交換へと移った。

【鶏肉需給動向・6月】 推定出回り量は前年同月比0・1%減

農畜産業振興機構が発表した6月分の鶏肉需給動向によると、推定出回り量は18万9787t(前年同月比0・1%減)と、前年同月から微減した。このうち国産品は13万8875t(2・7%減)、輸入品は5万912t(7・5%増)となった。

また、国内生産量は14万1698t(1・0%減)、輸入量は5万1556t(4・4%増)となった。これにより、推定期末在庫は国産品が2万9805t(18・8%減)、輸入品が12万8818t(3・2%減)で合計15万8623t(6・6%減)となった。

[鶏肉需給]

単位:トン、%

年月	生産量	輸入量	推定期末在庫		推定出回り量			
			輸入物	国産物	輸入物	国産物		
5年	3	142,908(99.4)	47,545(105.3)	126,853(101.4)	27,049(83.2)	48,805(99.1)	140,838(97.0)	
	4	139,306(98.7)	47,412(108.8)	119,503(102.8)	27,547(87.9)	54,762(104.5)	138,808(97.5)	
	5	142,849(102.8)	51,717(121.7)	127,502(110.2)	29,343(94.2)	43,718(101.5)	141,053(101.4)	
	6	141,735(100.9)	57,706(110.6)	133,613(112.2)	28,598(93.7)	51,595(105.7)	142,480(101.0)	
	7	133,663(100.5)	46,686(102.3)	129,613(107.0)	30,604(106.0)	50,686(116.4)	131,657(97.8)	
	8	133,703(100.4)	55,955(118.1)	133,334(110.0)	31,998(112.3)	52,234(110.5)	132,309(99.1)	
	9	135,797(100.3)	48,372(103.4)	132,497(109.3)	30,049(116.3)	49,209(105.2)	137,746(99.8)	
	10	145,552(100.5)	47,805(88.6)	130,926(102.7)	29,754(118.0)	49,376(103.6)	145,847(100.3)	
	11	146,801(101.8)	39,181(78.7)	119,960(92.3)	30,873(132.1)	50,147(105.9)	145,682(99.7)	
	12	155,398(101.5)	50,981(115.1)	115,660(93.1)	33,551(136.1)	55,281(110.5)	152,720(100.6)	
	6年	1	140,093(102.0)	54,687(123.3)	125,877(100.2)	31,152(127.5)	44,470(103.5)	142,492(103.5)
		2	144,552(108.0)	55,395(117.6)	124,137(96.9)	34,868(139.6)	57,135(128.1)	140,836(105.6)
3		143,802(100.4)	52,670(110.8)	129,110(101.8)	36,868(136.3)	47,697(97.7)	141,802(100.5)	
4		146,411(104.8)	52,006(109.7)	127,057(106.3)	35,506(128.9)	54,059(98.7)	147,773(106.2)	
5		147,168(103.0)	53,259(103.0)	131,041(102.8)	36,263(123.6)	49,275(112.7)	146,411(103.8)	
6		143,169(101.0)	49,373(85.6)	133,066(99.6)	36,708(128.4)	47,348(91.8)	142,724(100.2)	
7		139,722(104.5)	51,778(110.9)	133,594(103.1)	35,468(115.9)	51,250(101.1)	140,962(107.1)	
8		130,029(97.3)	56,697(101.3)	137,941(103.5)	35,094(109.7)	52,350(100.2)	130,403(98.6)	
9		135,916(100.1)	49,125(101.6)	136,518(103.0)	33,154(110.3)	50,548(102.7)	137,856(100.1)	
10		147,681(101.5)	62,323(130.4)	141,112(107.8)	32,202(108.2)	57,729(116.9)	148,633(101.9)	
11		144,235(98.3)	51,967(132.6)	139,323(116.1)	30,780(99.7)	53,756(107.2)	145,657(100.0)	
12		154,393(99.4)	49,932(97.9)	134,940(116.7)	29,565(88.1)	54,315(98.3)	155,608(101.9)	
7年	1	139,100(99.3)	52,300(95.6)	139,154(110.5)	26,258(84.3)	48,086(108.1)	142,407(99.9)	
	2	136,695(94.6)	47,691(86.1)	139,214(112.1)	25,720(73.8)	47,631(83.4)	137,233(97.4)	
	3	146,506(101.9)	42,303(80.3)	131,242(101.7)	25,771(69.9)	50,275(105.4)	146,455(103.3)	
	4	148,548(101.5)	47,714(91.7)	127,432(100.3)	24,973(70.3)	51,524(95.3)	149,346(101.1)	
	5	146,331(99.4)	48,537(91.1)	128,174(97.8)	26,982(74.4)	47,795(97.0)	144,322(98.6)	
	6	141,698(99.0)	51,556(104.4)	128,818(96.8)	29,805(81.2)	50,912(107.5)	138,875(97.3)	

ロッテリアが「ロコモコ絶品チーズバーガー」発売

ハンバーガーショップ「ロッテリア」は、「ハワイアンバーガーフェア」として、「ロコモコ絶品チーズバーガー」(税込み590円)など新商品4品を販売している。同商品は、看板商品「絶品チーズバーガー」に、店内で焼いたぷるぷる食感の玉子と、濃厚なデミグラスソース、レタスなどを加え、ふんわりもっちり食感のバンズで挟み込んだ、ハワイの定番料理“ロコモコ”

の味わいを楽しめるバーガー。

また、ハワイ料理の定番食材“パイナップル”を使用した「BBQパイナップル絶品チーズバーガー」(590円)は、牛肉100%のパーティに鉄板で焼いたパイナップルと、フルーティーかつスモーキーな風味が特長のオリジナルBBQソース、チーズソース、自社製ベーコンなどをバンズで挟んだハワイアンバーガーとなっている。

香港で8月14日から「フード・エキスポ PRO」が開催 日本からはハム・ソーセージ工業組合ら約130社が出展

香港貿易発展局(HKTDC)が主催する「フード・エキスポPRO」、「香港インターナショナル・ティー・フェア」が、8月14日から16日までコンベンション&エキシビションセンターで開催される。

同イベントは世界各国の食品・飲料、茶葉および関連製品が紹介される大規模な食品の総合展示会。昨年は世界中から50万人以上の業界関係者および一般来場者が来訪するなど盛況を収め、今年も8月14日から16日までの開催期間に、同時開催される一般向け展示会(14日から18日まで)「フード・エキスポ」「ビューティー&ウェルネス・エキスポ」「香港家電・日用品展」と合わせて約1890社が出展する。

世界中に日本食ブームが到来する中、海外への販路拡大を目指す国内事業者からの注目度も高く、食品・飲料の輸入業者、卸売業者、小売業者、レストラン、百貨店、オンライン販売業者に向けたワンストップの仕入れプラットフォームを提供する展示会として、今年も日本からは約130社が出展を予定。農畜産物や飲料などのプロモーションを実施する。

本紙関係では日本ハム・ソーセージ工業協同組合が36㎡のブースを設け、14社の会員企業(日本ハム、伊藤ハム米久ホールディングス、プリマハム、スターゼン、JA全農ミートフーズ、エア・ウォーターアグリ&フーズ、東北ハム、信州ハム、福留ハム、林兼産業、九食、大和食品、日進畜産工業、ヤガイ※順不同)が、ウインナー、ハム・ソーセージ、生ハム、ハンバーグ、ローストビーフ、ローストポーク、焼き豚など、多彩な食肉加工品のプロモーション・試食展示を行う。

また、「奥州いわいどり」などの生産・加工販売を行う(株)オヤマ、館ヶ森高原豚を生産するArk館ヶ森(岩手)、漢方を配合した飼料で育てた牛、豚を販売する関村畜産(宮城)、もとぶ牛を生産する(農法)(株)もとぶ牧場(沖縄)などの生産企業が自社生産の食肉製品を展示する他、沖縄ハム総合食品(株)(オキハム)が、あぐー豚味付け・スーチカー(豚の塩漬け)などの加工食品、双日九州(株)が食肉関連製品(TORIZEN、AMATAKEの商品)を展示する。



そのほか、本紙関連の展示内容は以下の通り。

【ハラール食品・飲料関連イベント開催】ハラール対応の食品・飲料に特化したラベルが導入され、今年約100社がこのラベル付きで出展し、スナック類、調味料、シーフードなど、多彩なハラール認証製品を紹介。ハラール食品分野の可能性をさらに広く発信するため、香港におけるハラール市場の現状と展望についても深く掘り下げていく。

【最先端の製品を紹介する“フードサイエンス&テクノロジー”】フード・エキスポPROでは常に業界の変化を的確に捉えるため、主要トレンドやイノベーションに注目。その中で「フードサイエンス&テクノロジー」では、代替食品や次世代食品など、最先端の製品を紹介する。香港食品科学技術協会が主導し、香港の企業グループがフードテックおよびパッケージング関連の製品・ソリューションを出展する。

【フードテックシンポジウム 無添加食品推進に焦点】食品業界の最新動向や市場機会に関する多彩なセミナーやフォーラムを開催。「フードテックシンポジウム」は、無添加食品の推進と香港における「クリーンラベル」基準の確立に焦点を絞る。

【開催地】香港コンベンション・アンド・エキシビションセンター(香港国際空港から車で約45分)

【開催期間】8月14日から16日。※「フード・エキスポPRO」は、初日の14日と15日は業界関係者のみの入場、最終日の16日は一般来場者も入場可能。「香港インターナショナル・ティー・フェア」は、3日間すべて業界関係者と一般来場者が入場可能。

【公式サイト】

フード・エキスポPRO: foodexpopro.hktdc.com

【現地視察連載】カナダビーフの魅力と背景を探る③

【カーギル・ハイリバー工場】北米や豪州の拠点から高品質な牛肉を供給しているカーギル。カナダでは西部のハイリバー（アルバータ州）、東部のグエルフ（オンタリオ州）の2工場のほか、ビーフパティを生産する工場を保有する。世界中の市場で「エクセル」をはじめ、「スターリングシルバー プレミアムビーフ」「アンガスプライド」「ノースリッジファームス プレミアムビーフ」などさまざまなブランドを展開する。

ハイリバー工場は1989年操業。創業当初の処理頭数は250頭/日からスタートし、92年から2シフト制を導入。以降、飛躍的に増加している。2023年には最新鋭の設備を備えた工場となり、現在の処理能力は4700頭/日まで拡張。2200人の従業員が2シフト体制でオペレーションを組む。同工場の生産能力はカナダ西部の約50%、カナダ全土の牛と畜頭数の37%を占める。また、80%の生体が工場の100マイル以内から出荷されており、すべての牛がトレーサビリティシステムによって管理されている。30年以上前から日本向けの輸出を行ってきた実績が示す通り、日本の顧客が求める品質への理解が非常に高いのが大きな強みだ。生産される牛肉製品の約60%が国内、28%が米国、残りの12%が米国以外の海外向けであり、日本はその中で最大の輸出市場となる。

工場ではHACCPなどのプログラムをはじめ、菌数検査や微生物検査を繰り返し行うことで安全性と品質を担保。カーギルの大きな強みとして挙げられるのが、徹底的な洗浄システムだ。ハイリバー工場では、枝肉を皮付きの状態で洗浄することで交差汚染などを防いでおり、内臓を取り出す前と後でそれぞれ洗浄。部分肉加工、そしてパッキングされて最終製品になる前にも再び洗浄を行う。高圧蒸気殺菌やオーガニックな乳酸を用いた洗浄などを繰り返すことで、品質を維持しながら製品の安全性を最大限に高める。

また、「ヴィジョングレーディング技術」により、リブアイの大きさ、脂肪交雑、赤身の肉色における均一性や一貫性を画像で判定。カナダビーフの格付制度にのっとり、カメラを用いることで、バラツキの少ない、非常に精度の高い安定的な格付を行うことが可能だ。全ての情報が生産者にフィードバックされており、肉牛の品質向上に寄与する。



ハイリバー工場ではオートソーを導入。背割り時に牛の脊椎に沿ってレーザーでポイントを当てて自動で切断するもので、より安全で効率的に作業を行うことができ、従業員の負担を大きく減らしている。昨年12月にはリブの



カット用にもいち早くオートソーを導入。今後北米各工場でも順次導入されていく予定だ。さらにハイリバー工場では日本の物流企業とタッグを組み、独自の自動配送システムを構築。生産スピードを約15%上昇させ、それまでパッキング、配送ラインに必要なだった100人以上の省人化を実現した。配送保管庫は最大5万箱の製品が保管できるキャパシティーを誇る。

カーギルはカナダビーフ業界の一員として各団体と連携して、サステナブルな取り組みにも積極的だ。ハイリバー工場では、カナダ政府との官民連携の戦略的ビジョンに基づき、工場稼働に伴い発生する汚水などをエネルギーに変換して再利用するシステムを構築。最大75%の再生可能エネルギーを活用することに成功しており、北米でも屈指のエネルギー自給率を誇る。アニマルウェルフェアについても第三者監視機関による係留所からと畜までの映像の監視が行われており、極力牛にストレスを与えないことを意識。受け入れヤードの従業員は、牛のストレス軽減のための取組方について毎年研修を受けている。また、社会福祉や地域貢献活動にも注力。地元のスポーツ施設やイベントなどへの協賛や寄付活動を実施している。

問い合わせ先：カーギルジャパン合同会社
佐藤氏(tsutomu_satoh@cargill.com)、宮澤氏
(tomoyuki_miyazawa@cargill.com)

(連載続く)

【関東の輸入豚肉現物相場】Cは需給タイト、Fは在庫水準高い

[フローズン] 旧盆商戦に向けた手当てもあり、量販店の解凍品需要なども含め、ベリー等の荷動きは堅調に推移している。ただ、酷暑が続く中で外食向けの荷動きは期待しづらい。入船遅れの影響によりチルドポークからの代替需要もみられるが、全体的に在庫水準が高い状況が継続している。

[チルド] 国産相場の高騰が一時期に比べると落ち着いたとはいえ、今後も厳しい暑さが継続する見通しの中、引き続き輸入ポークへの代替需要は継続しそうだ。加えて入船遅れの影響から全体的に需給はタイト。先高観もみられる。

【輸入豚肉現物相場】(関東仲間冷蔵庫渡し)

キロ/円、税抜き

	輸入元	部位	相場	気配
フローズン	米国産	クッションミート	720中心	→
		テンダーロイン	840中心	→
	カナダ産	シヨート・ボックス	780中心	→
		ウデ	760中心	→
		モモ	760中心	→
	デンマーク産	ベリー	950中心	→
		カラー	880中心	→
		ロインMM	860中心	→
		テンダーロイン	860中心	→
	フランス産	シートベリー	940中心	→
カタロース		880中心	→	
チルド	米国産	ロイン(FLON)	770中心	↗
		CCロイン	770中心	↗
		テンダーロイン	1,080中心	↗
		山付ベリー	1,250中心	↗
	カナダ産	ボックス	830中心	↗
		テンダーロイン	1,100中心	↗
		ベリー	1,200中心	↗

【関東の国産豚肉現物相場】Cはスソ物鈍化、Fはスペアリブなど堅調

関東でも40℃超えが続出するなど、8月に入ってさらに暑さが厳しくなっており、引き続き全国的に出荷頭数は伸び悩んでいる。旧盆商戦に向けて焼き材などの需要増加にも期待がかかったが、高価格が続いたこともあり、末端消費自体は決して芳しくはない。バラやカタロースにはそれなりに引き合いがみられるが、ロインの荷動きは鈍い。スソ物についても引き合いは弱まっている。

フローズンは夏休みの行楽需要などでスペアリブ

といったアイテムについては引き合いが強く、需給はタイト。バラなどのアイテムにも引き合いがみられる。一方で学校給食が止まっていることから、引き続きウデやモモの荷動きには一服感がみられる。

関東の国産豚カット肉相場

円/キロ

生鮮物		冷凍物	
部位	相場	部位	相場
カタロース	1,060~1,180	カタロース	970~1,000
ウデ	850~900	ウデ	750~800
ロース	1,050~1,080	ロース	950~980
バラ	1,100~1,200	バラ	980~1,030
モモ	830~880	モモ	750~800
ヒレ	1,000~1,050	ヒレ	930~970

【ブロイラー市中現物相場】ブラジル産モモ正肉堅調

◇国産物 生鮮モモは軟調な値動きで日経加重平均の東京相場で5日に784円となった。猛暑による増体不良や工場の稼働減少の影響から、11日の山の日までの3連休明けには物量的にタイトとなり、やや値を上げるか。生鮮ムネは560円台で高止まり。高値による生鮮の動きの鈍さもあり、冷凍物はモモ、ムネとも在庫が増し、やや値を下げた。

◇輸入物 旧盆で倉庫、物流の稼働が少なくなる期間を前に加工・外食などの仕入れがやや活発化。ブラ

ジル産モモ正肉は値を上げた。国産ムネの高騰もあり、代替需要から量販店を中心にタイ産ムネの引き合いが強まった。

単位:円/キロ

ブロイラー現物相場 単位:円/キロ

国産冷凍物	
モモ正肉(産地凍結)	620~670
ムネ正肉(〃)	410~490
手羽モト(〃)	290~350
手羽サキ(〃)	玉なし
砂キモ(〃)	玉なし
ササミ(〃)	380~500

輸入物	
米国産モモ正肉(240gUP)	460中心
米国産ジャンボレッグ(350gUP)	350中心
米国産BIL	550~570
ブラジル産モモ正肉	420~440
ブラジル産モモ角切り	440~460
ブラジル産皮なしモモ正肉	470中心
ブラジル産グリラー(1000gUP)	430~450
ブラジル産手羽サキ(50gUP)	600中心
タイ産モモ正肉	480~490
タイ産モモ角切り(25~30g)	480~490
米国産モモ串	玉なし

[資料] 2025年6月分の食肉輸入通関実績⑨

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

(単位: 1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

卵						
PHILPIN	117 KG	-	-	0	2922	
TOTAL	990 KG	-	-	0	2922	

0407.21-000 鶏(ガルス・ドメスティクス)の殻付きの卵(生鮮のもの)						
THAILND	111 KG	274956	84888	1060619	321668	
MALYSIA	113 KG	240504	65039	440924	119382	
GERMANY	213 KG	3603	19861	21662	126063	
USA	304 KG	529	7655	2927	54975	
BRAZIL	410 KG	71864	23828	982420	280744	
TOTAL	990 KG	591456	201271	2508552	902832	
(E. U)	991 KG	3603	19861	21662	126063	

0407.90-200 その他の殻付きの鳥卵(生鮮のもの及び冷凍のものを除く。)						
CHINA	105 KG	44661	16348	264601	106036	
TAIWAN	106 KG	17748	12783	94450	69489	
TOTAL	990 KG	62409	29131	359051	175525	

0408.11-000 卵黄(乾燥したもの)						
CHINA	105 KG	90000	78797	255300	232610	
INDIA	123 KG	70500	83715	199750	251514	
SWEDEN	203 KG	-	-	40555	97951	
DENMARK	204 KG	-	-	20000	30054	
FRANCE	210 KG	7000	17023	27000	56032	
GERMANY	213 KG	-	-	18750	35716	
USA	304 KG	47150	70516	389438	542822	
ARGENT	413 KG	29000	36922	75000	89990	
TOTAL	990 KG	243650	286973	1025793	1336689	
(E. U)	991 KG	7000	17023	106305	219753	

0408.19-000 卵黄(生鮮のもの及び蒸気又は水煮による調理、成型、冷凍その他保存に適する処理をしたもの)						
CHINA	105 KG	1344	3270	5124	12825	
TAIWAN	106 KG	2250	7485	4500	15632	
THAILND	111 KG	-	-	340	515	
LITHUAN	237 KG	-	-	67640	45493	
USA	304 KG	340000	276148	1895227	1375991	
BRAZIL	410 KG	86993	45018	437073	238344	
TOTAL	990 KG	430587	331921	2409904	1688800	
(E. U)	991 KG	-	-	67640	45493	

0408.91-000 殻付きでない鳥卵(乾燥したもの)						
R KOREA	103 KG	-	-	100	833	
CHINA	105 KG	50000	54528	75500	80404	
INDIA	123 KG	76150	85348	470000	501125	
DENMARK	204 KG	-	-	20000	25273	
NETHLD	207 KG	-	-	15200	22983	
FRANCE	210 KG	-	-	1000	1692	
ITALY	220 KG	-	-	21000	26264	
LITHUAN	237 KG	-	-	21750	22884	
USA	304 KG	-	-	64216	95634	
ARGENT	413 KG	40600	49861	318950	381164	
TOTAL	990 KG	166750	189737	1007716	1158256	
(E. U)	991 KG	-	-	78950	99096	

0408.99-010 殻付きでない鳥卵(生鮮のもの及び冷凍したもの(蒸気若しくは水煮による調理をし又は成型したものを除く。))						
THAILND	111 KG	111900	40354	645768	244156	
LITHUAN	237 KG	-	-	69000	24876	
TOTAL	990 KG	111900	40354	714768	269032	
(E. U)	991 KG	-	-	69000	24876	

0408.99-090 殻付きでない鳥卵(冷凍したもの(蒸気又は水煮による調理、成型したもの)又は蒸気若しくは水煮による調理、成型その他保存に適する処理をしたもの)						
CHINA	105 KG	273782	154909	1404190	784254	
VIETNAM	110 KG	86708	56666	255266	174269	
THAILND	111 KG	71039	62932	623058	514393	
TOTAL	990 KG	431529	274507	2282514	1472916	

0409.00-000 天然はちみつ

CHINA	105 KG	3350713	828178	18892469	5025632	
TAIWAN	106 KG	160	320	286	723	
VIETNAM	110 KG	200970	53073	476740	118027	
THAILND	111 KG	9984	4294	210880	89138	
MALYSIA	113 KG	-	-	70	275	
MYANMAR	122 KG	200126	58043	1067309	305314	
INDIA	123 KG	15000	7684	113170	60973	
BANGLA	127 KG	-	-	25000	10973	
AFGNSTN	130 KG	-	-	663	1008	
NEPAL	131 KG	-	-	2046	2051	
ISRAEL	143 KG	-	-	1433	2175	
KYRGYZ	154 KG	-	-	16337	18174	
U KING	205 KG	582	910	1006	2411	
FRANCE	210 KG	7070	19178	27137	59724	
GERMANY	213 KG	-	-	33234	33317	
SWITZLD	215 KG	-	-	13299	25016	
SPAIN	218 KG	26604	27055	92933	99345	
ITALY	220 KG	7464	17418	32459	65868	
FINLAND	222 KG	-	-	504	1370	
POLAND	223 KG	-	-	884	3025	
AUSTRIA	225 KG	-	-	3876	7225	
HUNGARY	227 KG	139806	102124	845433	721560	
GREECE	230 KG	706	2012	6093	12644	
ROMANIA	231 KG	20242	21283	210884	149324	
BULGAR	232 KG	7048	11654	71191	76059	
TURKEY	234 KG	7200	11913	34974	54163	
ESTONIA	235 KG	442	1132	2252	5382	
LITHUAN	237 KG	-	-	1368	1728	
UKRAINE	238 KG	81398	28468	120762	41296	
SLOVENI	242 KG	-	-	70	354	
CANADA	302 KG	252224	183115	2077057	1609150	
USA	304 KG	-	-	2806	8356	
MEXICO	305 KG	-	-	121111	54347	
BRAZIL	410 KG	-	-	3800	4177	
ARGENT	413 KG	128085	50284	995299	415335	
AUSTRAL	601 KG	22816	49375	232116	302532	
NEWZELD	606 KG	80685	239372	469212	1640584	
NEWCALD	618 KG	-	-	216	731	
TOTAL	990 KG	4559325	1716885	26206379	11029486	
(E. U)	991 KG	209382	201856	1328318	1236925	

0410.10-000 食用の昆虫類(他の項に該当するものを除く。)						
CHINA	105 KG	-	-	3708	36506	
TAIWAN	106 KG	-	-	300	6864	
VIETNAM	110 KG	2620	1308	13053	7072	
THAILND	111 KG	48	1765	206	6729	
TOTAL	990 KG	2668	3073	17267	57171	

0410.90-100 あなつばめの巢						
MALYSIA	113 KG	430	39712	2285	199510	
INDNSIA	118 KG	6	472	210	27442	
TOTAL	990 KG	436	40184	2495	226952	

0410.90-200 食用の動物性生産品(他の項に該当するものを除く。)(昆虫類、あなつばめの巣及びプロポリス原塊を除く。)						
CHINA	105 KG	-	-	87	6769	
TAIWAN	106 KG	126	3528	192	4557	
VIETNAM	110 KG	-	-	6	1386	
BRAZIL	410 KG	-	-	25	632	
TOTAL	990 KG	126	3528	310	13344	

0410.90-300 プロポリス原塊						
BRAZIL	410 KG	1060	18703	8090	166205	
AUSTRAL	601 KG	54	921	54	921	
TOTAL	990 KG	1114	19624	8144	167126	

0502.10-000 豚毛及びいのししの毛並びにこれらのくず						
CHINA	105 KG	3650	17647	11400	55361	
INDIA	123 KG	165	2300	590	6824	
TOTAL	990 KG	3815	19947	11990	62185	

0502.90-000 あなぐまの毛その他ブラシ製造用の獣毛及びこれらのくず(豚毛及びいのししの毛並びにこれらのくずを除く。)						
CHINA	105 KG	1292	4956	5997	92254	

(続く)

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 8月7日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	2,924	2,216	2,023	-	-
		安値	1,944	2,013	1,999	-	-
		平均	2,306	2,112	2,008	-	-
		頭数	57	30	4	-	-
	91頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
-頭	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
	頭数	-	-	-	-	-	
去 A	高値	3,262	2,224	2,054	-	-	
	安値	2,066	2,017	1,999	-	-	
	平均	2,326	2,124	2,025	-	-	
	頭数	128	51	7	-	-	
186頭	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
	頭数	-	-	-	-	-	
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	1,842	-	-	-	
	頭数	-	1	-	-	-	
1頭	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
	頭数	-	-	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,650	1,636	1,270	-
		頭数	-	3	7	2	-
	雌 C	平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	去 B	平均	-	1,700	1,600	1,518	-
		頭数	-	5	15	7	-
	去 C	平均	-	-	1,504	-	-
		頭数	-	-	5	-	-

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	381 410	1,051 1,028	- 254.5	(競り)	(相対)	
				-	16	71

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,070	1,649	1,511	1,432	-
	B	-	-	-	1,313	1,256
和 去	A	2,291	2,135	1,985	-	-
	B	-	1,894	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,049	1,052
	C	-	-	-	1,062	1,039
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	1,887	1,579	1,502	-
	C	-	1,583	1,428	1,347	-
交 去	B	1,829	1,680	1,612	1,494	-
	C	-	-	1,459	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	741	880	839	756	661
	安値	713	637	602	488	130
	平均	725	681	649	615	529
	頭数	(4)	(471)	(359)	(117)	(77)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	-	-	-	593
	安値	-	-	-	-	593
	平均	-	-	-	-	593
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(16)

[大阪食肉卸売市場] 8月7日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) []は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,340	1,990	-	-	-
(頭数)	(15)	(12)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,409	2,019	1,714	-	-
(頭数)	(28)	(9)	(3)	(-)	(-)
B	-	1,805	-	-	-
(頭数)	(-)	(3)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	1,955	1,898	1,613	1,501	-
C	-	-	-	-	-
交雑去 B	1,955	1,725	1,599	1,471	-
C	-	-	-	1,404	-
豚	-	786	827	570	466

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	8月7日	8月6日	(8月累計)
豚	60,600	59,500	298,400
成牛計	3,500	3,920	22,280
和牛雌	860	940	5,560
和牛去勢	770	1,060	5,650
乳牛雌	700	770	3,130
乳牛去勢	470	550	2,400
交雑雌	360	250	2,460
交雑去	340	350	3,080

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 8月7日

	1,543円	(前日 1,596円)
東京		
大阪	1,550円	(前日 1,573円)

[豚・全農建値] 8月7日

上	中	取引頭数	市況
733円	675円	916頭	弱もちあい

と畜 売買	牛 93頭	豚 40頭	牛概況	もちあい
	牛 103頭	豚 116頭	豚概況	急落

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 8月7日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	778 (778)	- (-)	-	-	もちあい
仙台 [中]	752 (-)	670 (671)	447	24	上伸
栃木 [地]	659 (713)	596 (687)	1,500	71	急落
茨城 [地]	721 (765)	659 (718)	955	742	反落
群馬 [地]	723 (691)	590 (582)	1,712	190	反発
さいたま [中]	705 (684)	668 (667)	125	131	反発
東京 [中]	681 (707)	649 (655)	1,051	1,028	急落
横浜 [中]	- (815)	- (710)	-	-	休市
山梨 [地]	757 (761)	715 (719)	178	142	続落
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	760 (815)	716 (793)	785	264	下押し
京都 [中]	751 (-)	676 (-)	63	91	もちあい
大阪 [中]	786 (856)	827 (855)	40	78	急落
神戸 [中]	740 (910)	729 (877)	-	154	下押し
岡山 [地]	682 (622)	566 (586)	340	358	暴騰
広島 [中]	780 (-)	747 (-)	304	26	急落
福岡 [中]	701 (725)	694 (700)	458	204	続落

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 7月31日～8月6日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,532,878 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,388	1,446	1,597	1,464	58,161
うで	864	958	1,003	942	114,663
ロース	1,242	1,402	1,496	1,395	136,071
ばら	1,372	1,458	1,534	1,454	134,121
もも	826	858	950	870	174,565
ヒレ	1,134	1,236	1,512	1,273	12,001
セット	1,110	1,131	1,239	1,151	903,296

◇近畿圏 総重量 671,976 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,404	1,524	1,595	1,504	60,620
うで	851	896	929	889	99,075
ロース	1,268	1,363	1,467	1,372	90,545
ばら	1,382	1,415	1,512	1,428	125,974
もも	855	896	950	892	147,508
ヒレ	1,327	1,429	1,566	1,423	9,288
セット	1,037	1,177	1,256	1,179	138,966

[食鳥正肉日経相場] 8月6日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社) ※休載

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	-	-	-	-
ムネ	-	-	-	-

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	699	755	1,030	4
ムネ	501	540	636	3

[農水省統計情報部食鳥市況] 8月5日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値	991	777	550	600	650
安値	680	475	290	360	350
平均	800	584	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間(1週間分)に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ(単価・重量)を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値(加重平均値)。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

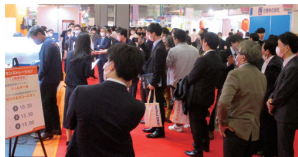
銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランク判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡見著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します